

清水芳太郎

しみずよし  
よしろう

評論家。

明治二十一年六月十八日和歌山縣生れ。

昭和十六年十一月十二日没（一八九一—一九四一）。早稲田大學政治學科卒。

杉森孝次郎の影響を受け、雑誌『我觀』記者、のち中野正剛の抽のれ  
と福岡の『九州日報』主筆となる。

著書に『建國』（昭和十四年一月—二十八年平凡社）、『日本眞體制論』

（昭和十六年四月十八日千倉書房）等。